

第73回 杜の都の環境をつくる審議会

広瀬川の清流を守る条例における
許可基準のあり方について

1. 広瀬川の清流を守る条例
2. 建築物の新築等の許可基準
3. 許可基準の課題
4. 許可基準の見直しの方向性
5. スケジュール

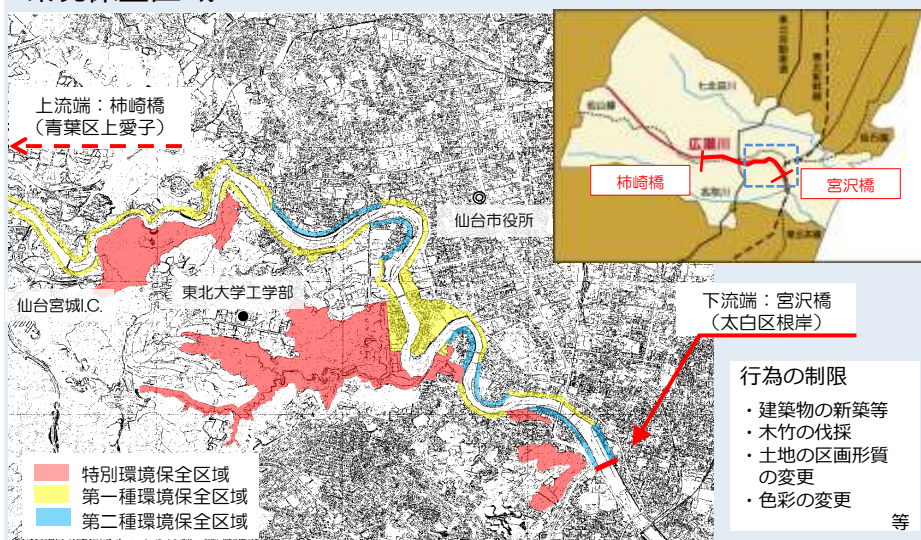


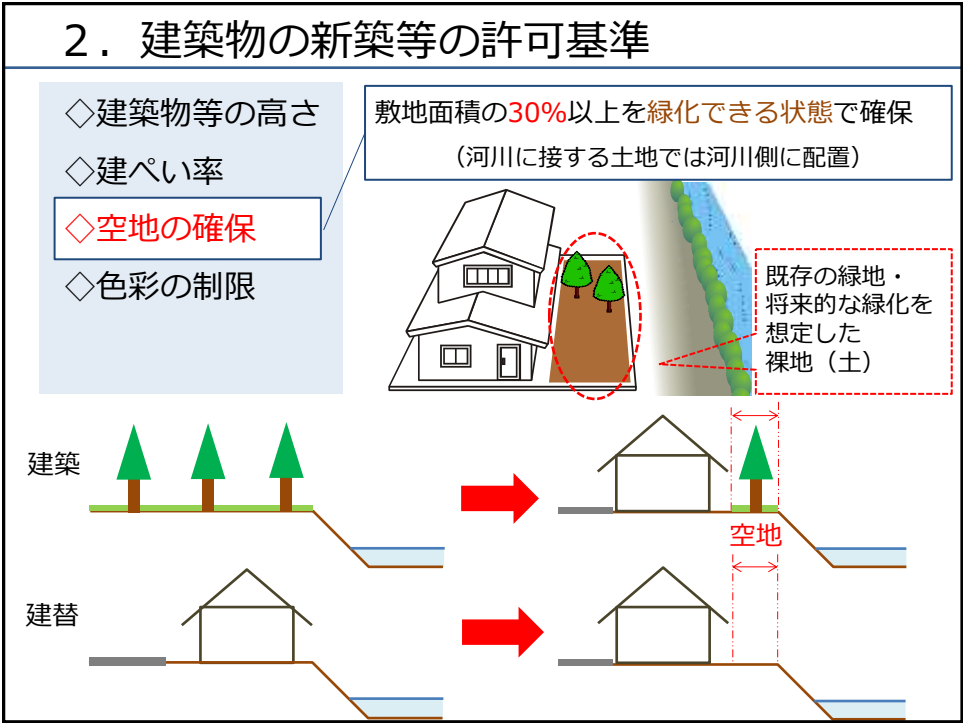
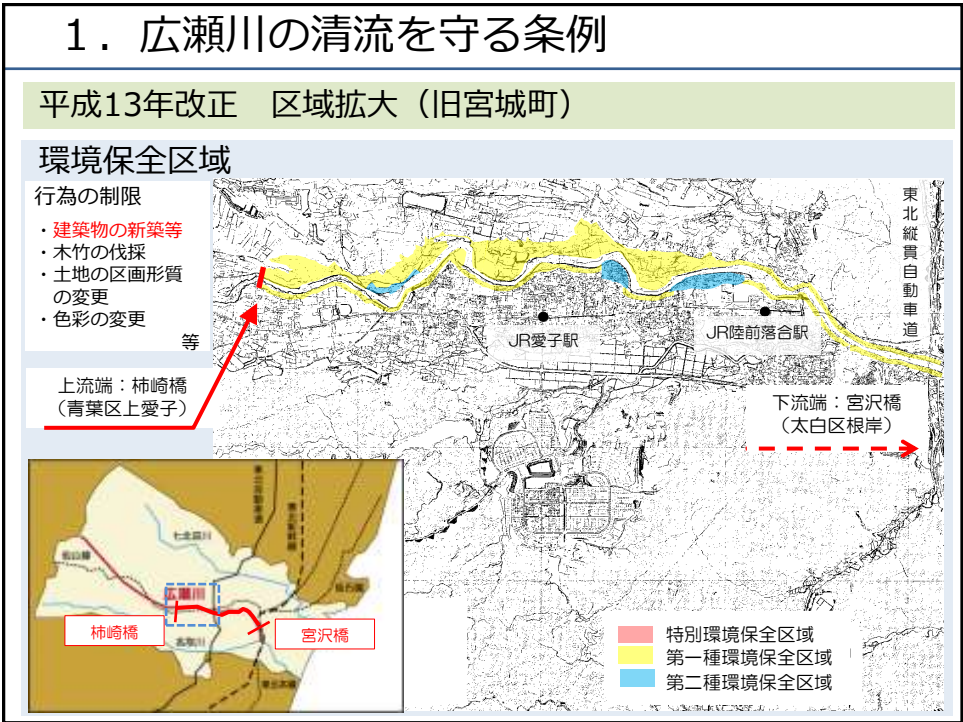
百年の杜推進部 河川課 広瀬川創生室

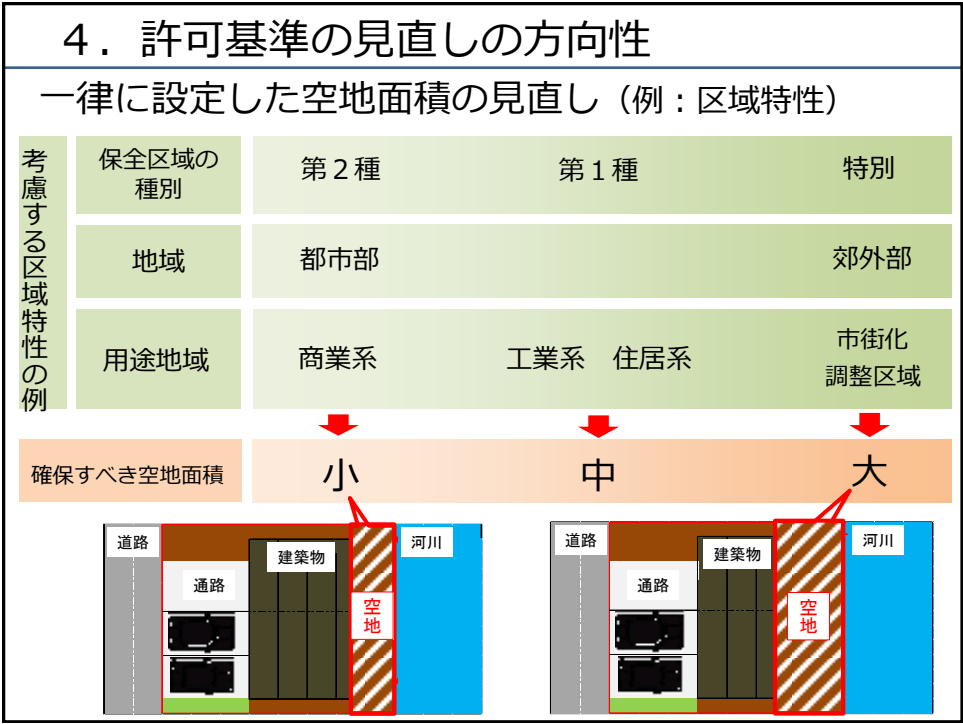
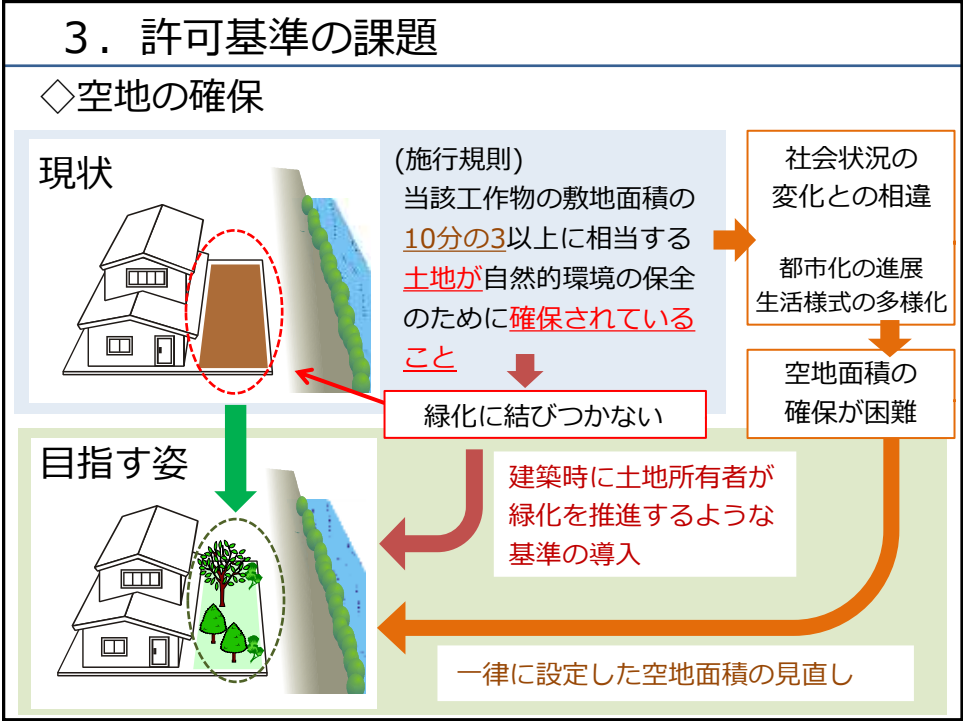
1. 広瀬川の清流を守る条例

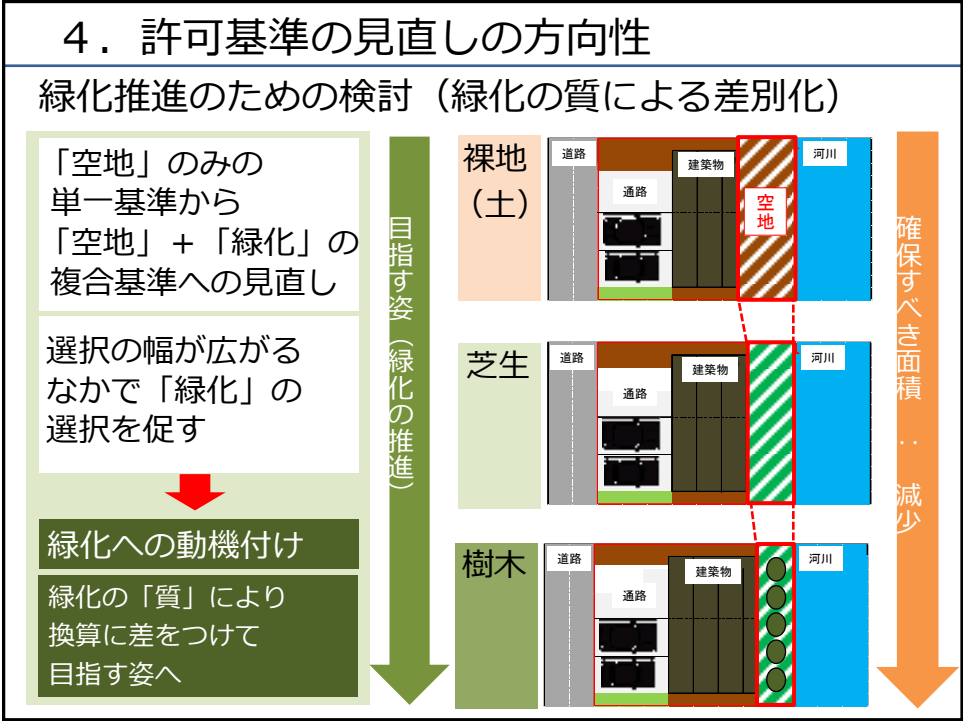
昭和49年制定 広瀬川の自然環境や水質を保全するため

環境保全区域









4. 許可基準の見直しの方向性

緑化推進のための検討（緑化の配置による差別化）

「空地」のみの
単一基準から
「空地」＋「緑化」の
複合基準へ
の見直し

選択の幅が広がる
なかで「緑化」の
選択を促す

↓

緑化への動機付け

緑化の「配置」により
換算に差をつけて
目指す姿へ

道路沿い 標準 河川沿い

換算面積 << << <<

植栽位置 標準 道路沿い 河川沿い

目指す姿：緑を誘導したい場所

5. スケジュール

時 期	内 容
平成28年6月	●第43回仙台市広瀬川清流保全審議会 ・許可基準のあり方について諮問
平成28年8～9月	○仙台市広瀬川清流保全審議会 専門委員会 ・許可基準見直し内容の詳細の検討
平成28年11月頃	○第44回仙台市広瀬川清流保全審議会 ・専門委員会での検討結果の報告，諮問に対する答申
平成29年1月頃	○許可基準の見直しの案の策定

↓

施行規則及び実施要領の改正・周知

5